

2017年8月24日

キヤノン IT ソリューションズ株式会社  
PTC ジャパン株式会社

---

## キヤノン ITS と PTC ジャパンが “ものづくり”におけるワークスタイル変革を支援する 「スマート PLM サポートサービス」を提供開始

---

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：神森 晶久、以下キヤノン ITS）と、PTC ジャパン株式会社〔本社：東京都新宿区、執行役員社長（Country Manager）：宍戸 武士、以下 PTC〕は、メーカーにおける設計・開発業務を、在宅でも安全・安心にリモートで作業が可能となる「スマート PLM サポートサービス」を提供開始します。場所を選ばない設計・開発環境の実現で、ものづくりでのワークスタイル変革を支援します。

昨今、ものづくりの国内回帰、育児や介護により職場を離れざるを得ない状況など、国内の製造業では現在も深刻な人材不足が続いています。慢性的な人材不足は、サービス残業や長時間労働等の労働環境の悪化や製品品質の低下といった問題を生み出しており、企業における働き方の構造改革は、今や最も重要で且つ早急に取り組むべき課題となっています。

このような課題を解決するため、キヤノン ITS と PTC は働く場所にとらわれず従来のものでありながら、概念を変え、“いつでもどこでも”設計業務を行うことができる「スマート PLM サポートサービス」を9月上旬より提供開始します。「スマート PLM サポートサービス」は、製品の企画、製造、出荷、販売、保守までの情報を一元管理できる PLM（Product Lifecycle Management）を堅牢なクラウド基盤上で展開し、キヤノン ITS の「エンジニアリングサービス」と組合せ、製品データの共有およびリモートワークでのチームコラボレーションを実現します。

### ■世界で 150 万ライセンス以上が導入されている「PTC PLM Cloud」とキヤノン ITS のノウハウを融合

従来型の PLM では、初期のシステム構築から運用段階も含め多くの時間とコストを費やし、投資対効果が不明瞭なケースがありました。そこで世界中で実績のある「PTC PLM Cloud」と、キヤノン ITS のシステム構築及び運用ノウハウに加え、PLM を素早くスタートさせるために独自開発をしたツールを取り入れた「エンジニアリングサービス」を組み合わせることで、時間とコストを大幅に削減しながら PLM を迅速に立ち上げるのが可能になりました。その結果導入企業は早期に投資回収のフェーズに入り、QCD 改善による経営課題の解決や製品戦略や技術戦略といった本業であるものづくりに専念することができます。

### ■クラウド型テレワークシステムの活用で、リモートでのワークスタイルが可能

「PTC PLM Cloud」が持つ強固なセキュリティに加え、キヤノン ITS のクラウド型テレワーク支援システム「テレワークサポーター」を組み合わせることで、在宅勤務者やサテライトオフィス、開発パートナーなど勤務場所に関係なくチームとして勤務状況と作業状況を共有しながらも、ローカルマシンに設計データを残すことなく、安全・安心で生産性の高い設計環境を実現できます。また、リモートでのワークスタイルが浸透することで、企業全体における従業員の満足度向上も見込まれます。さらに、企業アセット（ビル、事務所、電気代等）の見直しや BCP（事業継続性計画）の観点でも、大規模災害で従業員が会社に出社できない状況において事業継続に対応できる環境の構築が可能となります。

---

#### ●報道関係者のお問い合わせ先

：キヤノン IT ソリューションズ株式会社

企画本部 事業推進部 コミュニケーション推進課 03-6701-3603

PTC ジャパン株式会社 広報 野中 沙織 03-3346-2365

#### ●製品の詳細についてのお問い合わせ先

：キヤノン IT ソリューションズ株式会社

エンジニアリングソリューション事業部 03-6701-3449

#### ●PDM/PLM ホームページ

： <https://www.canon-its.co.jp/prod>

---

サービス名	価格（税別）	発売日
スマート PLM サポートサービス (*1)	1,200 万円（1 年間）～ (*2)	2017 年 9 月上旬

(\*1) PTC PLM クラウド基本ライセンス（15 ユーザー）、テレワークサポーター（5 ユーザー）、エンジニアリングサービス（初期環境セットアップ、基本項目設定、スタートアップ教育）が含まれています。

(\*2) 個別要件によるカスタマイズの有無によって年間利用料は変動します。

キャノン ITS は、「スマート PLM サポートサービス」を含むエンジニアリングソリューション領域でのビジネス拡大を目指し、キャノン ITS 独自の付加価値を提供してまいります。今後もお客様の声を反映した製品づくりを継続的に展開し、お客様の設計業務効率化に貢献してまいります。

## ■ 「PTC PLM Cloud」

「PTC PLM Cloud」は、世界で 150 万以上のライセンスが導入されている信頼性の高い技術であり、PLM を Web ベースで実施することを当初から想定して設計されたプラットフォームである「Windchill®(ウィンチル)」をベースにしています。「PTC PLM Cloud」は、製品開発を促進するだけでなく、さまざまな場所に分散し、異なる CAD (コンピュータ支援設計) ソフトウェア アプリケーションで作業したり、パートナーやサプライヤとの調整を行ったりしている設計チームにとって理想的なサービスです。

## ■ クラウド型テレワーク支援システム「テレワークサポーター」

キャノン ITS の「テレワークサポーター」は在宅勤務やサテライトオフィスなどの遠隔地でのテレワーカーの勤務実態を“見える化”します。また、顔認証技術により覗き込みやなりすましを検知し、重要な情報を守ります。テレワーカーと企業双方の負荷を軽減し、安心・安全な業務の実現を支援するクラウドサービスです。

## ■ 「エンジニアリングサービス」

「スマート PLM サポートサービス」における初期環境セッアップ、基本項目設定、スタートアップ教育に加え、お客様の要望や環境等に応じて、3次元設計の導入支援、データ活用・運用のプロセス改革コンサルティング、設計自動化開発など、お客様の3次元設計推進をワンストップで支援するキャノン ITS 独自のサービスです。

## <PTC ジャパンについて>

米 PTC の日本法人（本社：東京都新宿区）。CAD、製品ライフサイクル管理（PLM）、アプリケーションライフサイクル管理（ALM）、サプライチェーン管理（SCM）、サービス ライフサイクル管理（SLM）、モノのインターネット（IoT）の各テクノロジーソリューションにより、製造業における顧客企業を支援。拡張性と相互運用性に優れた製品設計ソフトウェア群の Creo、製品とサービスのライフサイクル全体にわたる製品コンテンツと業務プロセス一元管理の Windchill、ソフトウェア要件管理/変更・構成管理/テスト管理/実装管理の Integrity、技術情報/サービスナレッジ管理/補修部品管理/保証・契約管理/フィールド サービス管理/サービス物流管理の Servigistics、工学技術計算の設計と文書化を同時に行える Mathcad、IoT アプリケーション プラットフォームの ThingWorx、拡張現実（AR）プラットフォームの Vuforia、産業用接続プラットフォームの Kepware といった革新的なソフトウェア製品と、製品開発業務プロセス改革コンサルティング、製品教育サービス、テクニカルサポートを提供しています。

1992 年 3 月設立。国内 4 事業拠点。Web サイト：<http://www.ptc-jp.com>

## <キャノン ITS エンジニアリングソリューションについて>

ものづくり企業としての生き立ちを活かし、設計開発業務に役立つ実用性に富んだ多様なパッケージ商品群を、長年のノウハウと最新の IT スキルを駆使した付加価値サービスとともに、お客様の設計環境へ最適なソリューションとして提供します。製品のライフサイクルが短期化している今、製品開発のリードタイムをいかに短くし、早期に製品を市場に送り出すことができるかが製造業の課題となっています。特に設計開発業務では、3次元 CAD/CAM/CAE ツールを用いた製品開発プロセスの変革は有効な手段であり、デジタルエンジニアリングを進めることにより製品品質の向上、試作回数の削減を図ることができます。キャノン ITS では設計・製造に関連するツールから技術文書管理にいたる、「ものづくり」のためのソリューションを提案します。